

## 履修について

シラバスは、授業の概要・授業計画の説明・成績評価の基準などを記したものです。

本シラバスは看護専門学校第47回生が、3年間の学習の流れを理解し、予習・復習などを計画的・効果的に行うことができる学習の指針として作成してあります。

看護専門学校の学生である皆さんには、医療・看護の安全・安心を担保する適切な判断力と実践力、倫理観を兼ね備え、豊かな人間性を身につけた優れた看護師に成長することが期待されています。これからの3年間で看護師国家試験受験資格に必要な66学科目、98単位(2,865時間)を学習します。中でも、総授業時間数の約36%(1,035時間)にあたる臨地実習では、獨協医科大学病院・埼玉医療センター・日光医療センターを始め、単科の精神病院・保育園・地域の施設など多くの臨床現場で、看護師や他職種の方々と保健・医療・福祉チームの一員として、人々のニーズに適した看護実践を行うことができるよう、具体的に学習します。また、看護師国家試験受験資格に必要な学科目の他にも、学科外授業として、「調べる・文章に書く・発表し伝える」等の総合的な能力を高める授業や看護技術のシミュレーション演習などが計画されています。

看護は、健康の保持増進・疾病の予防・健康の回復・苦痛の緩和を目的に行います。また、看護師は、対象となる人の生命や人生と正面から向き合うこととなります。したがって、看護の実践者である看護師は、看護の質の向上と安全性をめざして、生涯にわたって新しい知識や技術の習得に努めなければなりません。

学生時代からこのシラバスを十分に活用して日々学習し、受け身の学習姿勢ではなく主体的な学習姿勢を身につけてください。